

Web アプリケーションセキュリティ調査・検証 WG

WG リーダー

株式会社アイアイジェイテクノロジー 加藤 雅彦

本WGは今年で発足から3年目となり、Webアプリケーションのセキュリティに関わる問題について、分科会形式で様々な角度から評価、検討等を続けてまいりました。

WG発足当初は、Webアプリケーションセキュリティについての認知度もそれほど高くなかったのですが、様々な方々が認知に関して努力されてきたこと、また大規模なインシデントの発生によってマスコミにとりあげられることが増えた、といった要因もあり、3年前と比較すればWebアプリケーションセキュリティは一般によく知られるようになりました。その発生メカニズムや対策方法も3年前とは比較にならないほど情報が整理され、充実してきています。

しかし、認知度が上がってきたとは言いつつ、Webアプリケーションの脆弱性やシステムプラットフォームそのものの脆弱性が残っているサイトも相変わらず多数存在しており、悪意ある攻撃を受け、被害にあうということが以前と変わらず見受けられるのもまた事実です。

そこで、今年度の活動としては、より広くユーザーの皆様に向けてWebシステムの安全性を啓発することをWGの活動目標としました。具体的なプランとしては、わかりやすさ、伝わりやすさを考え、ケーススタディを通じて「よりよいWebセキュリティ」をユーザーの皆様伝えていきたいと考えております。よって、検討内容はWebアプリケーションに限定せず、システムプラットフォームや運用といった、Webサイトのライフサイクル全般とさせていただきます。

本WGの活動がWebサイトの安全性向上に少しでもつながっていけば幸いです。

皆様にも御協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

1. WGの活動目的

上記のとおり、今年度はWebシステムの安全性に関する啓発を活動の中心とします。Webサイトのライフサイクルに着目し、それぞれのフェーズ(企画、設

計、構築、テスト、運用)で検討、実施すべきセキュリティ要素を明らかにし、よりよいサイトにするにはどうすればよいかをフェーズ毎のケーススタディの形で提示していきます。

2. WGの年間活動予定

7月からWG活動を開始し、テーマ決定のためのブレインストーミングを数回行った後、月次でミーティングを開催しています。今後は12月中にコンテンツ構成をfixし、以降は個々のメンバーでコンテンツ作成を行う予定です。進捗次第では集中的にミーティングを行うことも考えています。

3. 予定成果物

活動目的にも述べましたが、Webセキュリティに関する啓発コンテンツの作成を予定しています。コンテンツはJNSA 成果報告会以外にも、可能であれば何らかのメディアを通して外部に公開したいと考えています。

4. メンバー募集の条件

条件は特にありません。昨年度活動いただいた方でも新たに活動いただける方でも、特に問いません。ただし、コンテンツのアウトプットを目的とするため、Webセキュリティに関してコンテンツが書ける方は積極的にご参加いただきたいと思ひます。



◆ 参加メンバー（2006年12月現在、順不同、敬称略）

NRIセキュアテクノロジーズ株式会社	観 堂 剛太郎
NECネクサソリューションズ株式会社	中 西 克彦
NTTコムウェア株式会社	丸 尾 浩隆
クオリティ株式会社	山 田 勝志
住商情報システム株式会社	二 木 真明
住商情報システム株式会社	手 塚 信之
株式会社デアイティ	坂 本 慶
テクマトリックス株式会社	澤 崎 裕喜
テクマトリックス株式会社	酒 井 喜彦
東京エレクトロン株式会社	水 本 真樹
凸版印刷株式会社	辰 己 元昭
日商エレクトロニクス株式会社	松 尾 竹純
日本コムド株式会社	岩 撫 義之
日本ヒューレット・パカード株式会社	奥 脇 佳
野村総合研究所	高 橋 淳
株式会社日立製作所	井 上 正規
富士通株式会社	加 藤 智之
富士電機アドバンステクノロジー株式会社	宗 像 昌朗
株式会社 ブロードバンドセキュリティ	佐 藤 友治
松下電工株式会社	横 山 樹一郎
三菱電機株式会社 情報技術総合研究所	河 内 清人
三菱電機情報ネットワーク株式会社	山 村 竜也
富士通株式会社	奥 原 雅之
ドコモ・システムズ株式会社	黒 川 彰久
株式会社アイアイジェイテクノロジー	加 藤 雅彦